※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

このレポートは AIZNOH WORKs で作成しました（複数の AI が回答し、まとめ役の AI が統合）
aiznohworks.com 作成日時：2026-11-11 11:33

ご利用にあたっての注意

- 本レポートは AI が自動で作成したものです。内容の正確さ・完全さ・最新さは保証しません。
- 事実関係や数値は、独自に調べて確かめたものではありません。ネット検索の結果や「想定」の数値を含むため、重要な点は一次情報でご確認ください。
- 経営・法務・税務・投資などの専門的な助言ではありません。重要な判断の前には、専門家にご相談ください。
- 入力された情報に誤りや不足があると、内容も変わります。
- 本レポートを利用して生じた損害について、当方は責任を負いかねます。

感謝の会は現会場を基本に、追加費用を管理して準備する

【結論】

見込み*人で現会場を使い、未確定のお祝いを当てにせず、総額*万円以内で準備します。司会は社内、映像は簡素な形を基本とします。

優先対応（結論から導いた順）

1. **費用と条件の確認**：総務が*年*月*日までにホテルの税込見積もりと減員条件を確認する。発注前に予算の土台を固めるため。
2. **招待と役割の決定**：社長と総務が*年*月*日までに招待状を発送し、司会・映像・席次の担当を決める。年末年始を挟んでも準備期間を確保するため。
3. **人数と当日の確定**：総務が*年*月*日までにホテルへ人数を伝え、社長と席次・進行を確定する。ホテルの期限に間に合わせるため。

まず、次のことを確かめます。

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

仮説(こうなるはず)	確かめ方(何を・誰が・いつまでに・どう記録する)	合格の目安	外れたら
見積もりを確認すれば、追加費用の枠を決められるはず	総務が*月*日までに、ホテルへ税・追加料金を聞き、金額と条件を一覧に記録する	総額*万円以内	社長が映像などの費用を削る
出欠の管理表を作れば、人数と記念品数を追えるはず	総務が*月*日までに、招待客一覧で出欠・社員数・記念品数を試算して記録する	招待客*人、社員*人で集計できる	総務が管理表を修正する

最初の一手
ホテルの税込見積もりと減員条件を確認
総務・*/* まで

見込み人数
***人**
招待客*人と社員*人

追加演出前の総額
約*万円
消費税*%を仮定

追加費用の残枠
約*万円
税率を仮定した予算残額

* つの AI はどう見たか

割れた点 * 件・* つの AI だけの指摘 * 件

	AI No.1	AI No.2	AI No.3	ひとこと
出欠管理	○	○	○	全員が準備上の重要事項に挙げた
予算内との判断	○	×	○	AI No.2は超過と判断したが計算額は予算内
社員の運営専従	—	○	—	AI No.2が提案、料理人数は減らない前提

○ 賛成　△ 条件つき　× 反対　— 触れていない

AI の意見をくわしく ›

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

先に確かめたいこと

1. **ホテルの税込額と減員条件は？**
   総額や追加費用の枠が変わる
2. **会場変更や司会・映像・音響の持ち込み条件は？**
   会場や演出の選択が変わる
3. **お祝いの確定時期と社員の食事・席の扱いは？**
   確定額や扱いにより支出計画が変わる

確認したいことをくわしく ›

詳細内容 この下に、検討の中身をすべて載せています

01 **根拠** 案ごとのくわしい説明・比べ・数字・AI の意見
02 **確認したいこと** 先に確かめたいことと、答えで何が変わるか
03 **データ・参考** 使った数字と、出どころ
04 **前提と問い** 入力した前提・問い・検討のしかた
05 **このレポートの生成方法** どの AI が、どんな役で検討したか

01 根拠
案ごとのくわしい説明・比べ・数字・AI の意見

予算と準備の段取り

- 招待客の見込みは*人、社員*人を加えて*人です。定員*人との差は*人－*人＝*人。招待客が*人を超える場合は、総務が人数確定前に社長へ増室・会場変更を相談します。
- 総務は*年*月*日までに返事を集計し、*月*日までに未回答者へ確認します。*月*日までに記念品数を確定し、受付・受け渡し、来賓紹介も準備します。納期に間に合うかは発注先に確認します。
- ホテルの人数確定期限は*年*月*日です。以後の減員には、減った分の料理代の*%がかかる取り決めです。最低保証との重なり方や、料理代の範囲は確認が必要です。

AI の活用　総務が*年*月*日までに、招待客一覧と出欠回答を表にまとめ、AIを使って人数・記念品数・定員超過を自動集計する仕組みを作ります。集計結果は総務が確認します。

※AIZNOH WORKs で作成した架空会社のサンプルデータ

数字 数字の見立て（仮定つき）

料理・サービス料に消費税*%（仮定）がかかる場合、追加演出費を除く総額は、*人×*円×*＋*万円＋*個×*円＝約*万円。予算からの残りは*万円－*人×*円×*－*万円－*個×*円＝約*万円です。

会場費*万円には支払い済みの内金*万円を含み、残額は*万円です。お祝いの見込み*万円は未確定のため含めません。残りの枠から、招待状、音響、映像などの追加費用を賄います。

外注映像が*万円（仮定）なら、発注しなければ*万円の費用を抑えられます。ただし社内制作にも作業負担がかかります。

一致 共通点

各AIは出欠管理を準備上の重要事項に挙げています。見込み人数で進めつつ、確定前に定員と発注数を見直します。

割れた AIの意見が割れた点

- 予算判断 AI No.1 と AI No.3 は予算内、AI No.2 は超過と判断しました。ただし AI No.2 自身の計算額は*万*円で、*万円を下回ります。超過という結論は採用しません。
- AI No.3 **の費用額**は料理を*人分とし、社員*人分と支払い済み内金を総額から落としています。さらにサービス料込み税抜額を税込としているため、採用しません。
- 時期 AI No.3 の*月末締切はホテル期限より遅くなり得るため、*月*日までに未回答者へ確認し、*月*日に確定する案を採ります。

注意 尖った指摘（*つの AI のみ）

AI No.2 は、社員の一部を運営に専従させる案を提示しました。社員*人は全員出席する前提なので、専従だけで料理人数が減るとは見込みません。

進める前に それでも進めるなら整理すべき点

- **外注映像**：総務が*年*月*日までに、税込見積額、追加費用枠との関係、写真などの使用許可を確認します。
- **飲食単価や参加形態の変更**：総務が*年*月*日までにホテルへ単価変更の可否を確認し、社長が社員の運営専従と食事・席の扱いを決めます。

02 確認したいこと

先に確かめたいことと、答えで何が変わるか

1. **ホテルの税込額と減員条件は？** 仮説：料理・サービス料に消費税*%（仮定）がかかる。最低保証との重なり方も確認し、総額が変われば追加費用を調整します。
2. **増室・会場変更、司会・映像・音響の持ち込みと料金は？** 仮説：現会場で社内司会と簡素な映像を使う。定員や追加料金の条件次第で会場・演出を変更します。
3. **お祝いの確定時期と、社員の食事・席の扱いは？** 仮説：お祝いを予算に含めず、社員*人に食事と席を用意する。確定額や扱いが変われば支出計画を見直します。

03 データ・参考

使った数字と、出どころ

表＊

- 業種の平均（金属製品製造業・*年調査・個人経営の＊企業あたり・比べる目安）：売上高 約*万円、売上原価率 *%、粗利率 *%、給料賃金の割合 *%、営業利益率 *%、従業者 ＊人（出どころ：総務省「個人企業経済調査」（e-Stat））
- 会社提供情報：招待人数、ホテル条件、予算、準備状況。
- 前提から計算：招待客*人、全体*人、記念品*個、会場費残額*万円、お祝い見込み*万円。
- 要確認
  - ホテルの税・減員料・最低保証の適用
  - 追加料金
  - 記念品の納期

出典 出典（ウェブで調べたもの・調べた日 2026-11-11）

番号	種別	題名	URL	情報の年度	レポートでの使用
E1	公的機関・公的統計	e-Gov 法令：製造委託等に係る中小受託事業者に対する代金の支払の遅延等の防止に関する法律（取適法・旧下請法）第4条（取引条件の明示）	［サンプル非公開］	2026年	参考

04 前提と問い

入力した前提・問い・検討のしかた

- **前提（入力した背景の情報）**：（全文は、ZIP の「入力した問いと前提」にあります）
  - アイズノー製作所（架空）。地方の金属加工の会社。社員＊人（うちパート＊人）。
  - 感謝の会は＊年＊月＊日（土）の夜。取引先・協力会社・OB・社員を招く。
  - 招待の人数は＊人。出席の返事は、過去の式典の実績で＊割ほど。社員＊人は全員出席で、この＊人には含めていない。

- 会場はホテルの宴会場(定員 * 人)。料理と飲み物は * 人 * 円(税抜・サービス料 *% が別にかかる)。最低保証は * 人分で、それより少なくても * 人分を支払う。
- 会場費は * 万円(税込)。申し込みのときに内金 * 万円を支払い済みで、これは会場費に充てられる。
- 記念品は * 個 * 円(税込)。取引先・協力会社・OB には * 人 * 個、社員には配らない。
- 協力会社 * 社から、* 社 * 万円のお祝いをいただける見込み(まだ確定ではない)。
- 会費は取らない。会社の予算は * 万円(税込・内金をふくむ)。
- 人数の確定はホテルに * 日前まで。それ以降の減員は、減った分の料理代の *% がかかる。
- 準備の担当は総務の * 人。ふだんの仕事と兼ねる。司会・記念の映像・席次はまだ何も決めていない。

- **問い**: 創業 * 周年の感謝の会を、来年 * 月に開きたい。予算に収まる形と、準備の段取り、当日までに決めておくことを整理したい。
- **添付資料**: なし
- **検討のしかた**: クイック(AI * つ)
- **作成日**: 2026-11-11 11:33

05 このレポートの生成方法

どの AI が、どんな役で検討したか

表 1

このレポートは、次の役割分担で生成しました。各 AI は、ほかの AI の検討を見ずに考え、まとめ役が、割れた点を残して 1 つにまとめています。

項目	立場・役割	補足(説明)
方式	3 社の AI・要点をすばやく(M3L)	M3L(3 社の AI・要点をすばやく):開発元の違う 3 つの AI に別々に聞き、まとめ役の AI が、要点を 1 つのレポートにまとめます。ねらい:開発元の違う 3 社の AI の見方を、短い時間で、要点にしぼってお届けします。
AI No.1	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
AI No.2	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
AI No.3	個性の指定なし	開発元の違う AI が、自由に考える
まとめ役の AI	全体を見渡す司会役の AI	各 AI の検討を読み、割れた点を残して 1 つにまとめる
複数にした効き目	割れた点 3 件／1 つの AI だけの指摘 1 件／確認したいこと 3 件	複数の AI で見ると、1 つの AI では出ない「割れた点」と「1 つの AI だけの指摘」が出ます。